

地下閉鎖空間における救助活動マニュアル（骨子案）

序 章 本マニュアルの利用上の留意事項

第1節 想定する災害の規模等

第2節 対象災害の類型と基礎知識

災害類型 / 主な発生場所 / 現象別特徴 / 基礎知識

第1章 消防活動の基本原則

第1節 消防活動の主眼

災害実態の把握 / 救出計画の確立 / 関係機関等との連携

第2節 地下閉鎖空間災害の特性と活動原則等

特性 / 活動環境 / 活動原則 / 活動中止・活動再開の判断

第3節 消防活動の流れ（※別添フローチャート参照）

第4節 事前の備え（関係機関との事前調整）

関係協力機関と保有技術・資機材の把握 / 関係者連絡先 / 事前協議

第2章 消防活動要領

第1節 現場進入統制と安全管理

気象情報の把握 / 部署位置 / 進入統制 / 消防警戒区域の設定 / 安全管理

第2節 災害実態の把握と活動計画

災害実態の把握 / 危険の把握 / 活動計画の構築

第3節 現場指揮本部の設置

設置に関する留意事項

第4節 活動方針の決定

人命危険への対応 / 活動危険への対応 / 拡大危険への対応

第5節 応援要請

各省庁関係機関 / 都道府県・市町村 / 消防関係機関 / 民間企業など

第6節 現地合同調整所

調整事項 / 関係機関連携要領の活用 / 災害情報の継続的な把握

第7節 安全管理の強化

センサーによる安全監視 / ドローンによる安全監視

第8節 救出活動における基本事項

個人装備 (PPE) / 安全管理 / 除染活動

第9節 人命検索活動

検索エリア分け、担当割り / 重点検索箇所

第10節 記録・引継ぎ

記録・引継ぎすべき事項

第11節 救出活動要領例

資料

資料1 災害事例

資料2 国外における調査結果

地下閉鎖空間災害における消防活動の流れ（フローチャート）

